

# 企画部

## 企画政策課

### 1. 政策調整係

#### (1) 総合計画に関すること

志摩市総合計画の実施計画(H20～22)について、各課から進捗状況等の提出を求めローリング方式により、実施計画を作成した。

#### (2) 行政改革に関すること

行政改革推進委員会を3回開催した。委員会に行政改革の取り組み状況について報告を行い、意見を徴した。平成21年3月24日に行政改革の推進について委員会から答申を得て、市長に報告を行った。

行政改革推進本部会議を4回開催した。行政改革への各部の取り組みについて実施状況・進捗状況の把握を行うとともに、志摩市行政改革実施計画、志摩市集中改革プラン2005についても見直しを行い、3月末に改訂版を作成・公表した。また平成21年4月からの組織・機構について、組織機構専門部会を立ち上げ、検討した。

新庁舎完成後の支所等の利活用について、跡地及び施設等の利活用プロジェクトチームを立ち上げ、5回会議を行い、平成21年3月23日にプロジェクトチーム報告書を市長に提出した。

係長級以上の職員を対象に行政評価に関する職員研修を開催し、144名の参加を得た。

#### (3) 伊勢志摩地区広域市町村圏協議会に関すること

伊勢志摩地区広域市町村圏協議会及び幹事会に出席し、圏域にかかる広域行政についての連絡調整及び要望活動を行った。

#### (4) 市町村合併支援交付金に関すること

三重県市町村合併支援交付金(県交付金)について、庁舎移転事業等の交付申請を行い、130,000,000円の交付を受けた。

(5)志摩市土地開発公社に関すること

決算監査、定期監査を実施し、理事会を5回開催した。  
市役所新庁舎完成に伴い、事務所の所在地変更を行った。

2.まちづくり推進係

(1)離島振興に関すること

間崎島、渡鹿野島の島民によって設立された「志摩市離島振興協議会」の活動を支援し、先進離島(鳥羽市:神島)の視察研修を実施した。

(2)半島振興に関すること

全国半島振興協議会について、県内加盟市町との連絡調整を行った。

(3)英虞湾架橋建設促進協議会に関すること

英虞湾架橋建設促進協議会に500,000円の補助金を支出し、協議会活動の支援を行った。

(4)英虞湾指定航路確保に関すること

英虞湾指定航路の離島及び国道260号海上ルートを確保するため、国、県、事業者との連絡調整を行い、事業者である志摩マリンレジャー(株)に8,000,000円の補助を行った。

(5)公共交通施策に関すること

バス運行について県及び事業者との調整を図り、三重交通(株)に業務委託、運行助成、補助金の支出を行い、市民の移動手段としてのバス交通の維持確保に努めた。また、「志摩市地域公共交通会議」を1回、「同幹事会」を2回開催し、磯部地区のバス運行の見直しについて協議した。

磯部的矢線及び志摩市民バスを廃止・統合し、平成21年1月から「磯部地域予約運行型バス」の試行運行を開始した。

志島循環バス運行委託料	18,604,950円
志摩市民バス運行委託料	4,812,150円
浜島港線バス運行委託料	3,822,000円
名田・畔名路線バス乗り入れ運行助成金	4,742,400円
磯部的矢線第3種生活路線維持費補助金	3,860,000円
磯部地域予約運行型バス試行運行業務委託料	2,999,700円

#### (6)まちづくり基本条例に関すること

まちづくり基本条例案の策定のため、「志摩市まちづくり基本条例策定委員会」を2回開催した。

平成20年6月議会定例会において「志摩市まちづくり基本条例」が可決され、同年8月に条例が施行されたことに伴い、周知を図る目的で、市民を対象とした講演会と職員を対象に研修会を開催した。また、条例の運用状況を把握し、適切な運用を図るため、「志摩市まちづくり基本条例推進委員会」を設置し、第1回の会議を開催した。

#### (7)移住・定住推進に関すること

移住・定住の推進を図ることを目的とした「ステイタス推進会議」に、212,416円の補助金を支出した。

活動内容は、全体会を1回、観光振興部会を2回及び移住推進部会を4回それぞれ開催した。また、移住されてきた方々の仲間づくりのために「移住・定住者の集い」を2回開催し、延べ63名の参加者があった。

### 3. 市民参画係

#### (1)地域間交流に関すること

志摩ロードパーティノハーフマラソン2008の活動事業費として、900,000円を補助するとともに、事業運営に対し協力をした。

豊川おいでん祭に参加し、市民間交流の推進について豊川市の担当部局と協議した。

#### (2)あおさプロジェクトに関すること

あおさの消費拡大のため、食材としての認知度向上を図るためのイベントとして、ノベルティーの配布やアンケート調査を実施した。

志摩市が全国一の生産地であることの情報発信として、ホームページの立上げやパンフレットの作成を行った。

また、安定した生産体制の構築のため、冷凍網試験の規模を拡大し養殖初期における食害の防止や専門講師による勉強会を実施するなど漁業者への技術移転を行った。

#### (3)郷土寿司交流事業

志摩いそぶえ会、すし研究者、千葉県・山口県の郷土料理研究家を招き、6月29日に、郷土寿司交流シンポジウム及び郷土寿司講習会を開催し、約120名の参加を得た。

(4)志摩びとの会に関すること

志摩市応援倶楽部「志摩びとの会」の会報誌発行等により、志摩市の情報発信と交流を行った。

志摩びとの会の「志摩びとネット」を活用し、1月7日にともやま公園野球場にて読売ジャイアンツ大道典嘉選手による少年野球教室を開催し、市内スポーツ少年団員約70名の参加を得た。

(5)ふるさと応援寄附に関すること

ふるさと応援寄附制度の運用を開始し、平成20年度中に4,735,000円の寄附を得た。寄附金は全額、ふるさと応援基金として積み立てた。

寄附者の意向により、基金から150,000円を繰り入れ、安乗人形芝居保存会に対する補助金として活用した。

平成20年度末の基金残高 4,585,038円

(6)国際交流に関すること

志摩市国際交流協会の活動事業費として800,000円を補助し、協力して各種事業を行った。

21世紀東アジア青少年大交流計画でのベトナム中学生のホームステイ受け入れを実施した。その他、トルン演奏会、日本語サポーター研修を実施した。

(7)三重大学友好協定事業に関すること

「三重大学・志摩市 文化フォーラム2008」を三重大学と共催して6回開催した。延べ214名の参加を得た。

(8)NPO、ボランティア団体支援に関すること

昨年度に引き続き、地域の活性化につながる施策を市民自らが実践するため、「志摩市活性化プロジェクト事業」による補助金制度に基づき支援を行った。市が直面している課題に対応する6つの事業分野に関し、積極的な応募をいただき、プレゼンテーション方式による審査の結果、延べ32団体の活動に助成を行った。

立ち上げ助成	18団体	1,737,258円	
継続・展開助成	14団体	659,186円	合計 2,396,444円

また、5月より阿児アリーナの一室を市民活動支援センター(準備室)として開放し、登録団体に利用いただいた。(登録団体20団体 延べ利用人数370人 平成21年3月末現在)この市民活動支援センターの設置にあたり、ボランティア連絡協議会に100,000円の補助金を交付し、県内で先進的な取り組みを進めている市民活動センターに視察へ出向いたり、備品の購入を行ったりして、センターの運営面・設備面での充実を図るための取り組みを行った。

#### (9)男女共同参画に関すること

男女共同参画推進懇話会において、推進プランに基づく志摩市の男女共同参画推進について検討を行った。

企業向けの研修会を開催し25名の参加を得た。

教育委員会・女性の会と共催で中山千夏講演会「おんなとおとこと合わせて人間」を開催し、約200名の参加を得た。

男女共同参画シティーネット会議、三重県チャレンジサポーター全体会議に出席し、他市町との情報交換を行った。

### 4. 統計係

#### (1)統計調査に関すること

学校基本調査、経済センサス基礎調査調査区設定、住宅・土地統計調査、漁業センサス、工業統計調査及び港湾調査の各調査を実施した。

## 庁舎整備対策課

### 1. 庁舎整備係

#### (1)庁舎建設工事に関すること

平成19年度・20年度志摩市庁舎建設工事について、平成19年4月20日に一般競争入札として入札公告を行い、平成19年5月28日に入札を実施し、平成20年8月31日に竣工した。

請負者:株式会社フジタ三重営業所

契約金額:2,919,000,000円

年割額

平成19年度:1,946,000,000円

平成20年度: 973,000,000円

【工事概要】

敷地概要:志摩市阿児町鷓方3098番地22他、敷地面積9,502㎡  
建築面積:2,322.96㎡、延床面積:10,109.57㎡  
建物規模:地上7階、鉄骨鉄筋コンクリート造 + 免震構造  
立体駐車場:地上2階(2層3段)、延床面積2,885.74㎡、鉄骨造  
付属棟:地上1階、延床面積76.36㎡、鉄骨造  
その他:平面駐車場、自転車置場、身体障害者用駐車場、プロパン庫等

(2)太陽光発電設備設置工事に関すること

請負者:日本ファシリオ株式会社志摩営業所  
契約金額:18,375,000円  
年割額  
平成19年度: 0円  
平成20年度:18,375,000円

【工事概要】

庁舎建設に伴う発電容量10kwの太陽光発電システムの設置工事。

(3)庁舎建設附帯工事に関すること

附帯工事請負費内訳

工事名	相手方名	契約金額(円)
志摩市庁舎建設附帯工事	株山本建材	6,534,150
志摩市庁舎懸垂幕支柱設置工事	(有)松正建設	3,045,000
志摩市立体駐車場フェンス設置工事	川面組	1,184,400
志摩市庁舎植栽移設工事	(有)アイビー造園	744,450

(4)ケーブルテレビ引込工事に関すること

請負者:松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社  
契約金額:199,500円

(5)工事監理業務に関すること

委託業者:株式会社大建設計名古屋事務所  
契約金額:30,975,000円  
年割額  
平成19年度:20,650,000円  
平成20年度:10,325,000円

(6)VTR作成業務に関すること

庁舎建設に関するVTR作成。  
委託業者:伊勢志摩ビデオサービス株式会社  
契約金額:375,375円

(7)電波測定調査業務に関すること

庁舎建設後に、テレビ電波の事後測定調査を実施した。

委託業者:ホーチキ株式会社 名古屋支店

契約金額:390,600円

(8)備品購入に関すること

志摩市新庁舎事務用調度品購入

庁舎建設に伴い、会議室の机・椅子、執務室のキャビネット等を購入。

契約者:株式会社カトーシステム

契約金額:40,950,000円

志摩市新庁舎事務用調度品(書架)購入

庁舎建設に伴い、書庫に設置する棚を購入。

契約者:株式会社アタケ 志摩営業所

契約金額:15,645,000円

志摩市新庁舎電気機器購入

庁舎建設に伴い、マイク、テレビ等を購入。

契約者:パールデンキ

契約金額:3,444,000円

志摩市庁舎網戸購入

契約者:有限会社井倉屋

契約金額:1,044,750円

(9)電波障害補償に関すること

庁舎建設に伴うテレビ電波障害対策として、松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社(MCTV)のケーブルテレビ施設を利用し対応した。

電波障害補償完了世帯数:4件(14世帯)

電波障害補償費:518,130円

## 情報政策課

### 1. 情報推進係

(1) 地域情報化計画の策定・高度情報化に関すること

テレピア計画策定委員会を2回開催し、地域情報化計画に関する必要事項を調査検討した。

テレピア推進協議会を1回開催し、地域情報化計画を策定した。

テレピア推進協議会から答申を受け、地域情報化計画を策定した。

(2) 電子計算機処理に係るデータの保護管理に関すること

情報化推進委員会を1回開催し、市情報セキュリティ研修の19年度の実施状況・20年度の予定、地域情報化計画の策定等について説明を行った。

新採用職員・臨時職員等について、採用時の情報セキュリティ研修を行った。

財団法人地方自治情報センター主催のe-ラーニング研修に参加し、市情報セキュリティポリシーの役職に応じた研修を実施した。

(3) 地域情報システムの開発及び運用に関すること

前年度に引き続き、住民対話システム・動画配信システム・メール配信システム・情報公開端末の運用を行った。

(4) 地理情報システム(GIS)に関すること

庁内簡易WebGISによりデジタル地図・航空写真・地番図等のデータを提供し、庁内全般の業務に活用した。

県共有デジタル地図事業において、検討部会等へ参加を行い、GIS利活用の研究・方向性について検討した。

(5) 新庁舎建設に関すること

新庁舎建設に伴い、課内で事務を調整し、新庁舎LAN配線工事、新庁舎電源ケーブル敷設他工事を業者に発注して施工した。

新庁舎LAN配線敷設業務

請負者 株式会社松阪電子計算センター

請負金額 9,324,000円

新庁舎電源ケーブル敷設他工事

請負者 有限会社山川電気

請負金額 1,999,200円

## 2. 電算システム係

(1) 電子計算機事務に関すること

情報システムの利用許可、仮パスワードの交付及びアプリケーションソフトのインストール許可等の事務処理を行った。

(2) 電子計算機の運用・管理に関すること

内部情報系情報システム端末を36台購入し、設定作業及び古い端末との交換を行った。



#### 内部情報系システム端末等購入

購入先 株式会社アタケ志摩営業所

購入費 4,987,500円(新庁舎建設に伴うプリンター購入を含む)

内部情報系情報システム端末へのアプリケーションソフトのインストールや、使用状況に合わせた設定作業を行った。

情報システム及び機器の障害発生に適宜対応した。

#### 電算システム機器等保守委託

委託先 株式会社松阪電子計算センター

委託料 20,593,571円

#### 電算システム等運用保守委託

委託先 株式会社松阪電子計算センター

委託料 8,486,100円

### (3) 電算システム開発に関すること

新システムの導入にあたり、担当課及び電算会社との調整を行った。

#### 固定資産税関係システム

課税課・アジア航測株式会社

#### 選挙関係システム

選挙管理委員会・株式会社松阪電子計算センター

#### 定額給付金関係システム

総務課・株式会社松阪電子計算センター

### (4) 新庁舎建設に関すること

新庁舎建設に伴い、電算設備等の移設を業者へ委託し、市情報ネットワーク・電算システムを正常に稼働させるため各課及び業者と調整を行った。

#### 新庁舎建設に伴う電算設備移設業務

委託先 株式会社松阪電子計算センター

委託料 31,185,000円

新庁舎建設に伴いプリンターを23台購入し、各課へ配置した。